

# まちの話題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお知らせください。  
連絡先 市まちづくり推進室 ☎43・8113



## 感謝の気持ちを胸に

第15回市成人式



▲懐かしい恩師からのメッセージに歓声を上げる新成人たち

令和最初となった成人式を1月12日、市中央公民館で開催しました。今年度、市内では573人が成人を迎え、このうち400人余りが式に参加しました。

開式前から会場には、真新しいスーツや色鮮やかな晴れ着姿などに身を包んだ新成人が集まり、久しぶりに会った友人との再会を喜んだり、友人や家族との記念撮影をしたりしていました。第1部の式典では、来賓の祝辞に耳を傾け、第2部の恩師からのメッセージには、ステージで中学校の先生によるお祝いの言葉やビデオレターが披露され、新成人から歓声が上がりました。第3部では福引大会や記念撮影がありました。

市の成人式は、新成人で構成される成人式実行委員会が企画、実施しています。実行委員長の寺島美咲さんは、式典で「自分を支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、自分の道を切り開き、成長していこう」と呼び掛けました。

## 力強い走りで新成人を祝う

第15回成人祝賀駅伝



▲津屋崎のしおさい通りを駆け抜ける第1区の選手たち

成人式を行った1月12日、各チーム6人の選手が走りまわりました。寒空のもと、一生懸命走る選手たちに沿道からは多くの声援が送られました。

大会には市内の自治会や事業所など48チームが出場しました。日蔭野5区の選手で、第1区を走った宗裕之さんは「駅伝を通して、初めて知り合う人もいた。地域の仲間が増えるので出場して良かった」と語りました。

今回優勝したのは手光光陽台、2位は原町A、3位は福津EDTでした。また、前年度の記録からタイムを短縮したチームに贈られる躍進賞の第1位は、21分以上タイムを縮めた内殿区でした。

## 子どもたちが能の世界を体感

津屋崎中学校で能楽公演



▲休み時間なども使って練習してきた生徒



▲第一線で活躍する能楽師による公演

片山家能楽・京舞保存財団による能楽公演が12月12日、津屋崎中学校で行われました。これは文化庁の事業の一環で開催されたもので、能の演目「二角仙人」が、体育館に設置された特設の能舞台で行われました。能楽師による公演の前には、3年生が一角仙人のセリフの部分の「謡」と、舞う動作の「仕舞」の一節を組ごとに発表しました。生徒たちは、事前に能楽師に習い、練習してきた成果を、全校生徒の前に披露していました。

## 優しい明かりでライトアップ

小さな灯り展



▲温かな光に包まれた藍の家

12月14日、津屋崎千軒一帯で「小さな灯り展」が開催されました。当日は竹やキャンドルなどのさまざまな明かりが宮の元公園や藍の家などの会場を彩りました。このイベントは地域の良さを訪れた人々に感じてもらうために企画されました。実行委員の永尾有紀さんは「多くの人に協力いただき、すてきなイベントになった」と語りました。

## 都大路を仲間と共に駆け抜けた

みやおおし 塚田さんが全国高校駅伝大会に出場



▲全国大会では3区を走った塚田さん

12月22日に京都府で行われた全国高等学校駅伝競走大会に、市内在住の塚田翔伍さんが出場しました。塚田さんは自由ヶ丘高等学校の3年生で、駅伝部の主将を務めています。この駅伝部は県大会で優勝し、全国大会出場を決めました。全国大会では初出場ながら、福岡県記録となる2時間2分57秒で走破し、8位に入賞しました。塚田さんは「今回の結果は、駅伝部全員でつかみ取ったもの。練習の成果が出て良かった」と語りました。

## 防火と防災への気持ちを新たに

令和2年宗像地区消防出初式



▲消防署員による息の合った直上曲水

宗像地区消防本部と福津・宗像の消防団による消防出初式が1月13日にイオンモール福津で開催されました。式典では消防車の行進や音楽に合わせて放水を行う演技「直上曲水」などが行われました。

また、会場でははしご車の試乗やAEDを用いた救急講習などの体験イベントが催され、訪れた人たちは消防・防災に関心を寄せていました。